



移民労働者の搾取に対処するための法律の強化

要約

オーストラリア政府は、移民労働者の搾取に対処するための法律の強化に取り組んでいます。国会で可決された改革は、雇用主のコンプライアンス（法令遵守）向上と労働者の保護強化を図る広範な改革法案の一部です。

新法は2024年7月1日から施行され、直接の雇用主や、労働者派遣会社など雇用過程におけるその他の関係者に適用されます。「雇用主のコンプライアンス（法令遵守）強化に関する法令（The Strengthening Employer Compliance Act）」における施策は、以下の通りです。

- ・ 一時滞在の移民を労働者搾取から守るための法律の強化
- ・ 抑止力と改善策の両方を利用した、雇用主のコンプライアンス（法令遵守）向上
- ・ 法令を遵守している雇用主が不誠実な競合他社の損害を受けないようにするための支援

施策

移民法の変更に含まれる主な施策は次の通りです。

- ・ 従業員の移民在留資格に基づいて職場で搾取をすることに対する刑法違反行為と罰金の追加これらの違反行為には、2年の懲役および、または360の罰金単位（現在118,800ドル）、もしくは240の罰金単位（現在79,200ドル）に関わる民事制裁が科されます。
- ・ 新しい禁止措置 - 一時滞在の移民労働者に対して深刻な、故意または繰り返しの搾取を行っている雇用主には、違反の内容と程度に応じて、一定期間新たな移民労働者を雇用することを禁止します。禁止措置対象の雇用主は、[オーストラリア国境警備隊 \(Australian Border Force\) のウェブサイト](#)のリストに記載され、禁止期間終了後に追加の報告義務を負うこととなります。もし禁止措置に違反した場合、例えば禁止期間中に新たに一時滞在ビザ保持者を雇用するなどの行為を行った場合は起訴される可能性があります。
- ・ 新しいツール - コンプライアンス（法令遵守）通知と強制力のある取決めの行使は、雇用主が（適切な場合には）罰金を支払うことなく、自分の義務を理解し遵守するのに役立ちます。
- ・ 一時滞在の移民労働者が通報しやすいように、より良い保護体制を整えます。

雇用主の責任

雇用主には、一時滞在ビザ保持者が有効なビザを保持し、ビザの労働条件に違反していないことを確認する責任があります。「[ビザ資格確認オンラインシステム \(VEVO\)](#)」で労働者のビザ条件を確認してください。

雇用主はまた、[最低賃金](#)や[年金に関する規則](#)、[労働安全衛生条件](#)を含むすべての労働法を遵守しなければなりません。



[移民労働者の権利](#)



[移民労働者の搾取に関する新法](#)



[ビザ資格確認オンラインシステム](#)



[フェアワーク・オンブズマン \(Fair Work Ombudsman\)](#)